

ご意見・ご要望について



9月12、13日の2日間、管内4会場で秋季座談会を開催しました。今回の座談会では、平成27年産米の総括及び平成28年産米の集荷・販売方針やカントリーエレベーターの利用などについて協議が行われました。

出席していただいた219名の組合員の皆様から、貴重なご意見・ご要望をいただきました。その主な内容についておつなぎいたします。

なお、重複している内容については、集約させていただきますので、あらかじめご了承ください。

協議事項①

平成27年産米の総括及び平成28年産米の集荷・販売方針について

Q カントリーエレベーター利用のカドミウム立毛分析は1筆ごとに検体が必要ですか。

A 消費者へ「安全・安心」なあきた白神米を提供するために事前にカドミウム検査を行っております。カントリーエレベーターを利用する際は小字単位で圃場（3カ所）から採取をお願いいたします。（100本程度を1つの袋にまとめて下さい。）

Q カドミウム検査の結果は何日くらいかかるのですか。

A 結果が出るまで1週間程度かかります。また、検査結果については連絡しております。

Q 平成28年産米の集荷基本方針に「米集荷推進本部を設置」とありますが、具体的にどのようなものですか。また、どのように販売していくのですか。

A 米の集荷率の向上を図るため、生産者や受検組合と連携し、JA役職員一体となって集荷数量確保をはかる組織です。具体策としては、集荷前のアプ

A 米の集荷率の向上を図るため、生産者や受検組合と連携し、JA役職員一体となって集荷数量確保をはかる組織です。具体策としては、集荷前のアプ

A 米の集荷率の向上を図るため、生産者や受検組合と連携し、JA役職員一体となって集荷数量確保をはかる組織です。具体策としては、集荷前のアプ